

きよのちくみどりほぜんかい

## 清野地区水土里保全会（長野市）

・組織の活動面積 A= 7,234 ha

・組織の構成員数 約 260 人

組織形態

農地維持 ■

資源向上(共同) ■

資源向上  
(長寿命化) □

取組開始年度

平成26年～

平成26年～

—

構成員

清野第2、3地区自治会 清野土地改良区 清野寿クラブ 水田耕作者会 など

清野地区は、長野市の南部に位置し、昔より千曲川の氾濫により堆積した肥沃な土地で、南北約2Km、東西約3Km山に囲まれ南の山際が低地となっており、水田が広がっております。したがって、排水には昔から苦勞がつきものでした。

●現在は、機上ができ、水路も整備され水害はなくなりました。

●平成19年から保全会を組織し、清野土地改良区と連携し、山、川、ため池、水路の保全、イノシシ防護策の整備などを行っており、植栽(ムクゲなど)で景観にも気を付けています。

●道路の破損箇所の点検等を行い、アスファルトを購入し舗装しており、農作業の効率化を図っています。水路の泥上げ、畔、法面の草刈りなど、区民全員で取組んでいます。

## 水土里(山・川・池・田)は教育・食の原点

